

2013年1月4日

関係各位

野村ホールディングス株式会社

コード番号8604

東証・大証・名証第一部

年賀式 永井浩二グループCEO発言要旨

皆さん、明けましておめでとうございます。

昨年、当社は経営体制を刷新したわけですが、それを機に私は「会社を根底から創りかえる」、「顧客・株主・従業員の満足度を向上させる」と申し上げました。

具体的には、野村の行動の基本観は「すべてはお客様のために」であることを再確認し、2016年3月期までにEPS50円を達成することを経営目標として掲げました。その目標達成に向けて、今後の経営環境を冷静に分析・判断し、コスト削減を決めると同時に、各ビジネスラインには選択と集中をお願いしました。

今年我々が為すべきは、昨年判断し決めたことについて、全員で実行する、ということに尽きます。

「すべてはお客様のために」という基本観のもと、お客様の満足度を高めることを、それぞれの持ち場で徹底的に実践していただきたい、ということです。この1年の我々の行動が、5年先、10年先の野村の姿を決定するといっても過言ではないと思います。

環境も我々に味方してくれています。既にマーケットは大きく反応しつつありますが、今年は財政・金融政策が原動力となり、景気浮揚に期待が持てる年となりそうです。海外に目を転じて、マーケットは、リスクオフからリスクオンへと大きく潮目を変えつつあります。変化に対応することこそ真骨頂の我々にとって、追い風が吹きそうな気配です。

この一年、しっかりと気を引き締めて、皆で力を合わせて新しい野村を創っていきたいと思います。本年もよろしくお願いいたします。

以上